

# 平成29年度（第38回）中国高等学校ゴルフ選手権春季大会 平成29年度（第38回）中国中学校ゴルフ選手権春季大会

＜主催＞中国高等学校ゴルフ連盟  
スポーツニッポン新聞社  
＜後援＞中国ゴルフ連盟

開催日 平成30年3月15日（木）、16日（金）  
開催コース 賀茂カントリークラブ  
(TEL: 082-434-1234)

## ＜競技の条件＞

### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

### 3. クラブと球の規格

(a) 『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (B)1a』を適用する。

(b) 『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』（裁定 4-1/1）を適用する。

(c) 『公認球リストの条件・規則付 I (B) 1 b』を適用する。

### 4. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### 5. ホールとホールの間での練習禁止

『規則付 I (B) 5b』を適用する。

### 6. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、規則6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状態にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格（規則6-8 b 注）

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。または、本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

### 7. 移動

正規のラウンド中の移動について「規則付 I (B) 8」を適用する。なお、中学生の部についてはホール間のジョイント部分のみカートに乗ることができる。ただし、コース内にあるマンコンベアーは罰なしに使用することができる。

### 8. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用を禁止する。

### 9. ゴルフバッグの運搬

中学生の部において、コースガイドが操作・使用している乗用カートに、競技者はゴルフバッグを乗せなければならない。なお、乗用カートは競技者の携帯品の一部とする。

## <ローカルルール>

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄線をもってその限界を標示する。
4. 道路に面した排水溝はその道路の一部とみなす。
5. クローズド (C l o s e d) の標示のある目的外グリーン (カラーも含む) は、プレー禁止の修理地 (スルーザグリーン) である。プレーヤーの球が、その区域にある場合やスタンスがかかる場合、プレーヤーは規則25-1による救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は2打。

## <注意事項>

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更があるときは、掲示板およびスタートホールのティインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場で行うこと。備え付けの球で1人1箱を限度とする。
3. プレー進行に留意し、先行組との間を不当にあげないように注意すること。正当な理由なく、前の組に1ホール以上遅れた組は、ペナルティを課す場合もある。
4. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
5. スタート時刻10分前には、必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
6. 携帯電話等はラウンド中の携帯を禁止する。これを違反した場合は、アドバイスを受けた可能性があるともみなし、ペナルティを課す場合もある。
7. 競技当日、中学生の部はキャディがつくが、コースガイド兼スコアラーである。競技の進行や危険防止のために必要な指示以外は、一切アドバイスは受けられない。
8. 本競技のティーマークは、
9. ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」におけるパッティング練習のみとする。ハーフターン時の打撃練習場及びアプローチ練習場の使用は不可とする。
10. 競技終了後の「指定練習グリーン」におけるパッティング練習はユニホームで行うこととし、制服での練習は禁止します。

## <義務事項>

1. ルールブック (2016年版) ・目土袋・スコップは、競技開始から終了まで必ず携帯し、目土を実行すること。ただし、目土ポットは禁止とします。
2. 服装は、日本高等学校ゴルフ連盟ユニホーム規定に準ずる。帽子、シャツ、スラックスには必ず校名を入れておくこと。また、ベルトは無地・単色とし、装飾金具は禁止とします。
3. 高校生として、スポーツマンとして好ましくからぬ言動を厳に慎むこと。また、プレー中の私語は特に慎むこと。
4. 茶髪・長髪・パーマメント等、高校生として品位を疑うようなヘアースタイルでの大会参加は、厳に慎むこと。
5. ネックレス・ピアス・ブレスレット等、装飾品は大会参加に不要なものであり、厳に慎むこと。

以上、義務事項を遵守できない場合は、主催者より厳重な指導が行われる。

競技委員長